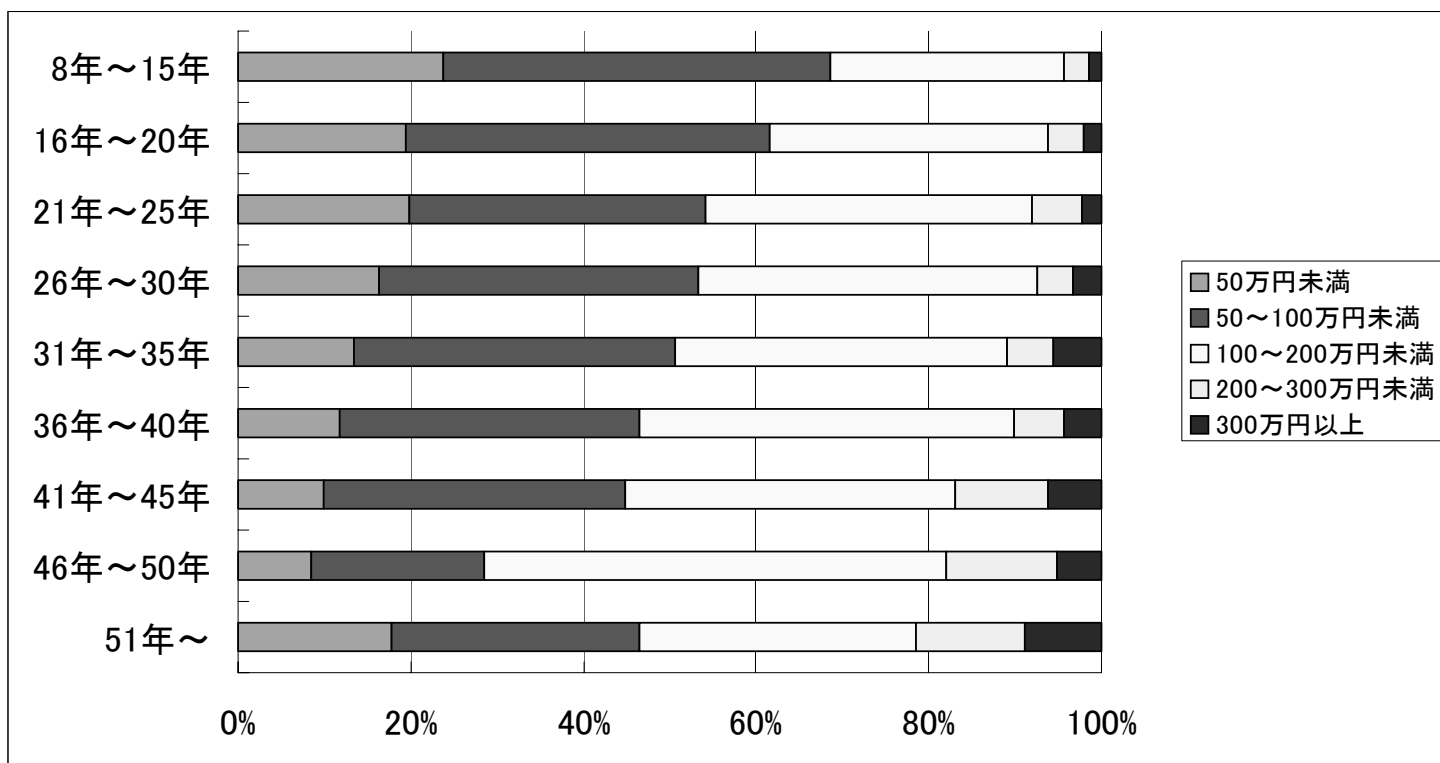


■ 築年数と補強工事費用の関係

使用築年数	50万円未満		50～100万円未満		100～200万円未満		200～300万円未満		300万円以上		工事せず・未回答	合計
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
8年～15年	99	23.74%	187	44.84%	113	27.10%	12	2.88%	6	1.44%	1854	2271
16年～20年	81	19.38%	176	42.11%	135	32.30%	17	4.07%	9	2.15%	1242	1660
21年～25年	99	19.92%	170	34.21%	188	37.83%	29	5.84%	11	2.21%	1233	1730
26年～30年	116	16.38%	262	37.01%	277	39.12%	30	4.24%	23	3.25%	1628	2336
31年～35年	92	13.33%	257	37.25%	265	38.41%	38	5.51%	38	5.51%	1406	2096
36年～40年	48	11.79%	141	34.64%	177	43.49%	23	5.65%	18	4.42%	782	1189
41年～45年	22	9.87%	78	34.98%	85	38.12%	24	10.76%	14	6.28%	473	696
46年～50年	8	8.42%	19	20.00%	51	53.68%	12	12.63%	5	5.26%	196	291
51年～	10	17.86%	16	28.57%	18	32.14%	7	12.50%	5	8.93%	178	234
総計	575	16.38%	1306	37.20%	1309	37.28%	192	5.47%	129	3.67%	8992	12503

※耐震補強工事実施者の平均築年数 28.32年



■ 築年数が経過するほど補強工事も高額に

「ある築年数の範囲において、どれくらいの金額で耐震補強工事を実施したか」についての割合をまとめたものです。築年数が経過するほど、基本的には工事が高額化する傾向が読み取れます。

耐震補強と同時に行うリフォームには建物のメンテナンスを目的とするものが多く、メンテナンス期間が長いほど行う項目も増えてきます。建物をより長持ちさせるためにも、こまめなメンテナンスを行うことが重要であるといえます。